



北中 HP へ

## 明けましておめでとうございます

令和7年の新年を迎え、境北中学校の職員一同、心新たにスタートいたしました。生徒たちと保護者の皆様にとって、今年がよい年でありますように、心からお祈り申し上げます。

巳年は、「これまで努力してきたことが実を結びはじめる年」だといわれています。また、蛇は脱皮をすることから、「新たな挑戦や変化に前向きになる」ともいわれているそうです。

3学期は3ヶ月間弱の短い学期となりますが、年度のまとめと新年度に向けての重要な準備期間となります。特に3年生は中学校生活最後の3ヶ月となります。努力してきたことが実を結ぶように、また良い思い出を胸に卒業していけるように、充実した毎日を送ってほしいと思います。



『学ぶことは、まねること』と言われるように、学ぶためには『お手本』となる人の存在が欠かせません。目指そうとする姿があることで、それに近づくために努力しようとする姿勢が生まれます。私（校長）が教師を目指したのも、中学校時代、「〇〇先生のような教師になりたい」という気持ちからでした。それだけに身近な存在である大人は、良い『お手本』としての役割が求められます。「子どもは大人の鏡である」とも言われます。また、『教育は鏡育でもある』と言われているそうです。新年を迎え、私たちが親として、教師として「鏡である子どもの目指す姿である」ということを意識し、目標を持って前向きに生きようとする姿を示すことで、『お手本』としての役割を果たしていきたいと考えます。



保護者の皆様には、今学期も本校の教育活動にご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。



### 3学期 始業式 校長の話(抜粋)

3学期は学年の最後の学期です。今の学年のまとめをしっかりと、新しい学年に備えてほしいと思います。

特に3年生は、中学校生活最後の学期です。そして、自分の将来へ向けて、夢に向けて、人生の大きな節目を迎えます。悔いの残らぬよう、毎日の努力を積み重ねてください。また、采女小・北中と9年間共に過ごしてきた仲間との時間もあとわずかとなりました。一日一日を大切に過ごし、卒業の日を迎えてください。

一、二年生は、3学期は来年度の0学期という意識を持ちながら、今まで蓄えてきた力を発揮して学校生活を充実したものとしてほしいと思います。達成できたかどうかを検証可能な目標を設定して、自分自身の内面の成長に目を向け、それを実感しながら着実に力を付けていって欲しいと思います。

3学期の授業日数は3年生が45日間、一、二年生が53日間となっています。授業日数が77日間あった2学期と比べると、とても短いです。残り日数を意識しないですぐに終わってしまいます。

みなさんが、より具体的な3学期の目標を考え、目標達成に向けて努力を継続することを期待しています。